

障がい者グループホーム はうす・たんぼぼ2 がオープンしました！

この度8月1日付けでグループホームはうす・たんぼぼ2がオープンいたしました。当ホームは藤沢市村岡の高台の閑静な住宅街に位置しており、とても快適に過ごせる環境だと思います。眺めもよく夏には江ノ島の花火も見えます。

当法人には、以前よりグループホームはうす・たんぼぼがあり、はうす・たんぼぼ2は2つ目のグループホームとなります。はうす・たんぼぼはアパートタイプで入居者様5名（現在、男性4名女性1名）が生活しており、はうす・たんぼぼ2はユニットタイプになっており、入居者定員は男性7名を予定しております。

職員も利用者様が安心して、その人らしい生活が送れることを念頭に一致団結しながら支援していきたいと思っております。入居ご希望の方がおられましたら、お気軽にご相談ください。

■電話：0466-51-4564（はうす・たんぼぼ2事務所）



収穫の秋の味覚を楽しみましょう！

栄養課だより

「香り松茸、味しめじ」といわれるほどしめじには旨みがあるので、今が旬の本しめじはいかがですか。本しめじは歯ごたえがあり、独特の味と香りがします。今回はつけ蕎麦で作りましたが、少し冷えてきた日は、かけ蕎麦にしても美味しいです。香り豊かな秋の新蕎麦と一緒にどうぞ。

<作り方>

- ①豚肉、本しめじ、しいたけは食べやすい大きさに切る。しょうがは千切りにする。なめこは水で余分なぬめりをとる。
- ②鍋に油をひき、豚肉を炒める。肉に火が通ってきたら、しめじ、しいたけ、しょうがを加え、全体に油がまわるまで炒める。
- ③そこへ希釈しためんつゆを適量入れ、沸いてきたらアクを取り、なめこを入れて長ねぎを半量入れる。ひと煮立ちしたら火を止める。
※つゆの量は、つけ蕎麦にするか、かけ蕎麦にするかで違うので、めんつゆの容器に記載されている量を参考にします。
- ④蕎麦を茹でてザルにあげ、きのこのつゆでお召し上がりください。お好みで残しておいたネギ、七味などと一緒にどうぞ。



おまけの
もう一品！

「なんちゃって松茸ご飯」

高価な松茸の代わりにエリンギを使い、風味は松茸のお吸い物の素（1合につき、1袋くらい）を使います。お吸い物の素の麩や海苔などは取り除き、粉末を米を炊くときに、エリンギ・酒・醤油少々と一緒に入れます。炊き上げれば、松茸風ご飯のできあがりです。他のきのこを入れても美味しいです。

「きのこ蕎麦」

<材料2人分>

豚バラ肉	100g
本しめじ	150g
しいたけ	2~3枚
なめこ	50g
長ねぎ	80g
しょうが	1かけ
めんつゆ	適量
蕎麦	200g

蕎麦には健康に欠かせないビタミンB1やB2、血圧を下げる効果のあるルチンも多く、集中力を高めるリジンやスタミナ源のアルギニンなど必須アミノ酸類をバランスよく含んでいる食材です。栄養価が高く低カロリーな食材なのでミニ蕎麦などにして上手に取り入れましょう。

● 防災訓練の報告

5月29日に藤沢市の消防署の方に来て頂き、消火訓練と、煙体験訓練を実施しました。



消火訓練では、水の入った水消火器を使って訓練を行いました。消火器を実際に使うことで、使い方の手順を確認することができ、落ち着いて火元を狙うことが大切だということがよくわかりました。



煙体験訓練は、人体に無害な疑似煙を充満させたテントの中を通り抜けることで、火災時にどのように避難したら良いかを確認する訓練です。口にタオル等をあて、前かがみで出口を目指して歩きますが、思ったよりも煙で前が見えず、煙の怖さを実感しました。

今回は33名の職員が訓練に参加しました。火災が起きた際に、慌てずに消火・避難できるよう日頃から訓練を行うことが大切だと改めて思いました。

● 表彰

- ・日本精神科病院協会 創立70周年記念 厚生労働大臣表彰
石井 千恵（清心会本部長）
- ・日本精神科病院協会 永年勤続者表彰
西澤 竜二（栄養課）
- ・神奈川県精神科病院協会 優良職員表彰
小平 浩司（看護部）
平井 昭（リハビリテーション課）
石川 清美（検査室）

● 外来診療について

★受付…午前9:00～11:30

※初診は11:00まで、予約制ではございません(通常)

注) **もの忘れ外来**につきましては「**予約制**」となっておりますので、事前にお電話でお問い合わせください。
お急ぎの場合は、**当院初診**へ受診してください。月～金(祝祭日を除く)
問い合わせ先：0466-23-2343(代表)

編集後記

今回の特集「植物マップ」を作るために、植物を観察しながら藤沢病院内を歩いてみましたが、思っていたよりもたくさんの種類の植物があっけびっくりしました。季節の移り変わりを感じる植物も多くあり、この清流が発行される頃には、藤沢病院内にキンモクセイの良い香りが漂い始め、秋を感じる頃になっているかと思っています。

次号のお知らせ ● 2020年4月の予定です。

藤沢病院だより
2019・9

発行:医療法人社団清心会 藤沢病院
発行責任者:石井 紀夫
〒251-8530 藤沢市小塚383番地
TEL.0466-23-2343
FAX.0466-24-5050

清流

せいりゅう

http://www.fhp.or.jp

藤沢病院の理念「愛」と「和」さらに「奉仕」の精神で卓越した保健・医療・福祉サービスを提供し、地域社会に貢献いたします。」にある通り、藤沢病院では、地域社会への貢献を常に心掛けています。この地域社会への貢献という志のルーツを探るべく、今回は藤沢病院と村岡地域の歴史の一部をご紹介します。

藤沢病院と村岡地域の歴史

清心会藤沢病院は、私の祖父石井政治郎が昭和6年7月に開設しました。当時はまだ藤沢市はなく、鎌倉郡にあったため、鎌倉脳病院といいました。

政治郎は、現村岡地区、当時の村岡村の村長を務めておりましたが、村岡地区は元来土地が低く、農民は度重なる水害で困っておりました。そこへ広い耕地の一部を埋め立てて大船駅が出現したことにより、横浜方面から流れて村岡へ入る柏尾川の水路が塞がれ、村岡村と深沢村の耕地ではさらなる水害が発生し、年々莫大な損害を受けていました。特にこの耕地を穀倉としていた小塚集落の疲弊は酷いもので、村長石井政治郎は窮状を見かね、再三県当局へ柏尾川下流の改修を陳情しましたが、叶いませんでした。

そこで政治郎は全村一致、決死の覚悟で柏尾川の改修工事に取り組みましたが、第一次世界大戦後のインフレの影響を受けて工事は難航しました。政治郎は「これ以上皆を道連れにすることはできない」として、「今後の工事は個人的事業として取り組み、その代わりに、工事完成の暁には村岡村に払い下げられることになっていた廃川地の権利を自分に譲渡してほしい」と宣言し、すべての責任を一手に引き受けました。

現在の清心会の敷地は、このような石井政治郎の村岡地域への貢献の結果として与えられたものであります。



現在の柏尾川です。

なお、政治郎は藤沢病院を設立するにあたり「人を愛せば必ず報われる」としてその後の人生を精神疾患患者の支援のために投じました。

清心会はこの石井政治郎の意思を受け継ぎ、地域貢献を果たしていく所存です。

医療法人社団清心会 理事長

石井 紀夫



石井政治郎氏の功績をたたえ、顕彰碑が村岡城址公園に建てられました。(平成20年)

藤沢病院 植物マップ

藤沢病院は、患者さんに少しでもリラックスして頂けるよう、四季折々の植物が楽しめる緑豊かな環境となっています。また、入院患者さんに散歩を楽しんで頂きたいという石井院長の思いから、かえで棟とさくら棟の間には、広くてきれいな中庭があります。どこにどんな植物が育っているか植物マップで主な植物を紹介します。

オリーブ

中庭には立派なオリーブの木があります。広い中庭は、風通しが良いのですが、風が強すぎる日もあるため、うまく育たない植物もありました。そこで、今年、風に強いオリーブの木が新しく中庭に仲間入りしました。8月には少し実をつけてくれます。オリーブの実は通常10~11月頃には黒紫色に熟すようなので、これからが楽しみです。



オオムラサキツツジ・ヒラドツツジ



オオムラサキツツジ
ヒラドツツジ
ローズマリー
ヤマモミジ



タマナワザクラ

早咲きの桜であるタマナワザクラ(玉縄桜)は、大船の神奈川県立フラワーセンターで生まれた桜です。ソメイヨシノの早咲きのものを品種改良して誕生したそうです。藤沢病院は、「玉縄桜を広める会」をお願いをして、敷地内に沢山のタマナワザクラを植えて頂きました。例年、2月中旬頃から咲き始め、見頃は1ヵ月程度続くので、長く楽しむことができます。



正面玄関前の様子



ヒメシャラ

ヤマモモ・ヤマモミジ・
クロガネモチ・ハナミズキ



シノキ



フヨウ

藤沢病院には、平成の初めまで「芙蓉(ふよう)病棟」がありましたが、今も敷地内の色々なところにフヨウが咲いています。フヨウは、7月~10月に美しい大きな花を咲かせ、朝咲いて夕方にはしばむ1日花です。ハイビスカスの仲間、夏を代表する花です。

フヨウ・コウバイ・ヤマモミジ・ナンテン・
キンモクセイ・サザンカ・ローズマリー



コウバイ



ローズマリー

ローズマリーは、白や薄い紫色などの花を咲かせ、乾燥させた花や葉っぱは、ハーブティーや香辛料として飲食に使われたり、入浴剤やポプリなどの香料としても使われる植物です。ローズマリーの香りには、殺菌作用・鎮静作用の効果や、集中力・記憶力を高める作用があるとされていることから、「みんなが元気になるように」という想いで、中庭で育てることになったそうです。中庭の通路の足元に育っていますので、ぜひ香りに癒されてください。

パンパスグラス・シダレザクラ



パンパスグラス

売店すずらんの前に背の高いすすきの様な植物が生えていますが、これは「パンパスグラス」という南米原産の植物です。背丈が2~4mになり、羽毛のようにやわらかい花穂をつけ、密に群生するのが特徴です。名前の由来は、南米の大草原(パンパス)に生えている草(グラス)という意味だそうです。穂を咲かせる時期は、9月~11月上旬です。

アジサイ・イチョウ・ユキヤナギ



アジサイ

タマナワザクラ・ソメイヨシノ・シノキ・
ヒラドツツジ・ローズマリー・
ハナミズキ・キンモクセイ

今回ご紹介させて頂いたのは、主な植物です。他にも色々な種類の植物がありますので、機会がありましたら、植物や草花を楽しみながら散歩されてはいかがでしょうか。